

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 NPO法人あうん でんでん虫の家・町田

公表日 2026年2月25日

利用児童数 2026/2/1現在 49名

回収数 45世帯中43回収

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	43						
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	43				マンツーマンでの療育なのでいつも細かく見ていただいています。 手厚すぎるぐらいです。 1対1で時間もしっかり本人に必要なだけある。 とても手厚く見ていただいています。	必要な職員配置は、今後も大切に守っていきます。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	42	1				療育に集中して取り組める空間にしてくださっていると思います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	41	1		1			
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	43				子どもの特性はもちろん、その時々体調や様子を見て対応を変えてくれています。 個別療育で担当制なので、長期的な視点でも見ていただけるのでありがたいです。 本人のことを一番理解してくださっています。 過去のこともよく覚えていただけているので、安心感があります。 専門性のある支援が受けることができ有難い。 先生方は専門性がある。	研修や話し合いを重ね、実践していきます。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	42			1			
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	43					本人への聞き取り、親への聞き取り、分析がさすがだと感じます。	

適切な支援の提供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	42			1	子どもだけでなく、親や兄弟の相談にもものっていただいで、とても助かっています。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	42	1			計画に沿った支援がしっかりされており、さらに成長に合わせたプログラムになっている。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	42			1	興味のあることを大切に、活動に取り入れていただいでいるおかげで楽しめています。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	30	6	療育の場所なので、そういう内容は求めています。グループでのレクがありました。個別療育のため、交流の機会は必要ないと思います。個別療育が目的の放デイなので、必要ないと思われます。個別に対応していただいでいるので必要ないです。	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	42	1			いつも丁寧に説明していただけます。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	41	1		1	わかりやすく説明してくれます。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	42			1	親の会の企画内容が毎年違うので、いろいろ勉強になります。	役員さんのご負担にならないように企画・活動していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	42	1			子どもの様子以外にもいろいろお話を聞いていただいでいます。ほんとうによく聞き取って理解してくださっていると感じます。毎回状況を伝える時間が持っています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	41	2			助言いただきありがたいです。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	43				親の心身の心配までしていただいでいます。いつも寄り添って下さりアドバイスなどもして下さり助かっています。	

保護者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	31	10	2	卒業された方たちの会があることを知り、とても嬉しく思いました。 親の目線でいろいろな勉強会がある。 親の会があり、保護者同士の交流はある。きょうだい向けのイベントは特にない。 保護者向けの勉強会や茶話会、とても役に立っています。本人だけでなく、きょうだいのことも気にかけていただいております。	役員さんのご負担にならないように注意しながら、今後も茶話会や勉強会を提案していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	41	1	1	直ぐ対応してくれます。 悩んだ時には相談にのってもらえるという安心感があります。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	41	2		話せない子供ですが、工夫してうまく意思を汲み取ってくれています。	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	40	2	1	通信は家族で読ませていただいています。 楽しい通信を親が楽しみにしています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41	2			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	39	3	1	感染症対応等、マニュアルをいただいているので安心していきます。 毎年必要な情報を適切なタイミングで発信していただいています。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	37	4	2	避難ルートの地図やイラストが貼ってあり、子どもにとっても理解しやすいと思います。 子ども達にもわかりやすくはりだしてくれています。	会員を代表して数人との避難訓練の実施をしています。 災害伝言ダイヤル、メール送受信テストを実施しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	40	2	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	42		1		

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	43			先生方がちゃんと話を聞いてくれるとわかるので、こどももちゃんと伝えようと話をしようとしている様子が伺える。 素を出すことができています。 子どもだけでなく親も安心してお願いできています。 長く同じ先生に対応していただいていることもあり安心して通えています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	41	1	1	兄弟の都合でお休みとなるととても残念そうです。 高校生向けの外出イベントも楽しみにしている。 とても楽しみにしていて笑顔が多いです。 最初は緊張している様子でしたが今は楽しみにしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	41	2		昨年は補助金の問題等ありましたが、大切な療育の場がなくなるように……と祈っています。 小1から高3まで元気に過ごし社会に出られます。 マンツーマンで手厚く支援していただいている。 親子共々、なくてはならない存在です。 子どもは楽しく通え、家族には支えとなっており、大変ありがたい存在です。 子どもだけでなく、家族に対してもあたたかい気持ちでサポートしていただき感謝しています。

個別担当制の療育を実施するにあたり、ぎりぎりの運営が続いており、ご負担をおかけしていますが、行政への働きかけを継続しながら、活動を続けてまいります。
その他、様々な計画書や、運営状況について、相談や話し合いの場で、そして通信等の文書を通して、情報提供・共有の機会を増やします。
皆様からも、何かご質問や確認がありましたら、いつでもお声掛けください。